

タイトル	【教員養成】短期集中講座 3 週間のインターンシップ		
発表者	神奈川県立横浜清陵総合高等学校 五十嵐 誠		
<p>【主な発表内容】 参加者 32名</p> <p>3 週間のインターンシップの報告</p> <p>東海大学 3 年 内田一輝 横浜商科大学 3 年 柏木愛子</p> <p>桐蔭横浜大学 3 年 宮下明子 神奈川大学 3 年 森脇陽介</p> <p>「DTP 基礎」短期集中講座及び総合学科連携の公開講座のなかでTAとして授業参加</p> <p>インターンシップで得たもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現場の先生からのノウハウ ・ 生徒の成長を実感できた ・ 教科“情報”のイメージ（人間の体を流れる血液のような役割） <p>高校の先生方への要望</p> <p>一人でも多く情報の教員が増えるよう、教育実習前のインターンシップの機会を増やしてほしい</p> <p>質疑応答</p> <p>(1) 大学での情報の教科教育法ではどんな内容を学んでいるか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前期 2 単位後期 2 単位，通年，短期集中講座 ・ プレゼンテーション ・ 情報ABCの目標について ・ 生徒役・教師役に分かれ模擬授業 <p>(2) 指導案は書いたことがあるか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ No (2名) ・ Yes (2名) ただし数学のみ <p>(3) 大学生に授業のサポートを一定期間してもらうことは可能か(1 年間を何期かにわけて)</p> <p>その活動が大学の単位として認められないか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高校の教員から大学へのアプローチがあれば認められる可能性がある ・ 夏休みに短期集中のほうが実施しやすい <p>(4) 大学でDTPを学んだのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ No 集中講座前に五十嵐先生のほうから事前授業を受けた <p>(5) 情報の教員になったときの抱負</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人間的な力を育てたい ・ パソコンを使わない授業をしてみたい ・ DTP他大学で学んだ内容を教えたい ・ たくさんの色々なことを伝えたい 			
WEB への資料公開許諾	許可	不許可	記録者氏名 長谷川万希子